平成 20 年３月期　第３四半期財務・業績の概況

平成 20 年２月１日

上 場 会 社 名　株式会社電通国際情報サービス　　上場取引所　東証一部
コ ー ド 番 号　4812　　ＵＲＬ　http://www.isid.co.jp
代　　表　　者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）水野　紘一
問合せ先責任者　（役職名）経理部長　（氏名）酒井　次郎　　ＴＥＬ　(03) 6713－6160

（百万円未満切捨て）

１．平成 20 年３月期第３四半期の連結業績（平成 19 年４月１日～平成 19 年 12 月 31 日）

(1)　連結経営成績　（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年３月期第３四半期	50,369	1.8	609	－	787	－	△ 31	－
19年３月期第３四半期	49,498	11.1	△ 622	－	△ 411	－	△ 600	－
19 年３月期	75,171	－	3,363	－	3,619	－	1,564	－

	１株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
20年３月期第３四半期	△ 0 97	－ －
19年３月期第３四半期	△18 43	－ －
19 年３月期	48 00	－ －

(2)　連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年３月期第３四半期	47,116	31,407	66.2	956 57
19年３月期第３四半期	46,145	30,008	64.6	915 33
19 年３月期	50,725	32,212	63.1	982 03

(3)　連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年３月期第３四半期	2,459	△1,419	△ 653	11,410
19年３月期第３四半期	1,628	△ 939	△ 687	11,467
19 年３月期	2,025	△1,753	△ 687	11,042

２．配当の状況

	１株当たり配当金		
（基準日）	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年３月期	10 00	10 00	20 00
20年３月期（実績）	10 00	－ －	20 00
20年３月期（予想）	－ －	10 00	

３．平成 20 年３月期の連結業績予想（平成 19 年４月１日～平成 20 年３月 31 日）　【参考】

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通　　期	77,441	3.0	4,208	25.1	4,279	18.2	1,909	22.1	58 59

４．その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

（参考）個別業績の概要

１．平成 20 年３月期第３四半期の個別業績(平成 19 年４月１日～平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 個別経営成績

（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年３月期第３四半期	39,512	1.8	627	―	961	―	414	―
19年３月期第３四半期	38,801	13.6	△ 812	―	△ 500	―	△ 340	―
19 年３月期	58,397	―	1,893	―	2,320	―	1,253	―

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産
	百万円	百万円
20年３月期第３四半期	46,211	31,262
19年３月期第３四半期	43,087	30,025
19 年３月期	47,569	31,629

２．平成 20 年３月期の個別業績予想（平成 19 年４月１日～平成 20 年３月 31 日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	58,998	1.0	2,621	38.5	2,967	27.9	1,592	27.1	48	86

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は、４ページの「３．連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

１．連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期（平成 19 年４月１日～平成 19 年 12 月 31 日）の連結売上高は、主として金融業向け売上高が前年同期に比して拡大したことにより、50,369 百万円（前年同期比 101.8%）となりました。サービス品目別では、基幹業務システム構築および内部統制コンサルティングや関連ソフトウェア販売が好調に推移、また CAD システム移行作業等の技術支援サービスも拡大したことにより、主にソフトウェア商品の売上高が前年同期比増収となりました。一方、情報機器販売売上高のほか、システム開発売上高が、前期にサービス業向け大規模開発案件が完了したことで、金融業向けには拡大したものの前年同期比減収となりました。

利益面につきましては、不採算案件防止およびオフショア開発拡大への取組み等による売上総利益率の改善により、売上総利益は前年同期比増益となりました。この結果、人件費および研究開発費等の増加により販売費及び一般管理費が増加したものの、連結営業利益は前年同期比大幅に改善し 609 百万円（前年同期は営業損失 622 百万円）、連結経常利益は 787 百万円（前年同期は経常損失 411 百万円）となりました。

また、平成 19 年６月に保有有価証券の売却に伴う売却益を特別利益に計上した一方、一部ソフトウェア製品の減損等を特別損失に計上、税負担の増加もあったものの、連結四半期純損失は 31 百万円（前年同期は純損失 600 百万円）と前年同期比改善いたしました。

＜当社グループ業績の季節変動性について＞

当社グループは、売上高の計上において完成基準を採用しております。当社グループの顧客においては、期初あるいは中間期初から新しいシステムの稼動を開始する場合が多いため、当社グループの売上高の計上は第２四半期および第４四半期に偏重し、第１四半期および第３四半期の売上高は相対的に低くなる傾向にあります。

２．連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期（平成 19 年４月１日～平成 19 年 12 月 31 日）における連結ベースの現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して 367 百万円増加し、11,410 百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純利益（604 百万円）、売上債権の減少（8,696 百万円）、前受金の増加（1,502 百万円）等を計上した一方、主としてたな卸資産の増加（△4,072 百万円）、仕入債務の減少（△2,043 百万円）、法人税等の支払（△2,605 百万円）等があった結果、資金は 2,459 百万円の増加となりました。

前年同期との比較においては、たな卸資産の増加（△2,402 百万円）、法人税等の支払の増加（△1,947 百万円）等があったものの、税金等調整前四半期純利益の増加（1,142 百万円）、売上債権の減少（3,833 百万円）等の影響により、831 百万円の資金増加となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資有価証券の売却による収入（236 百万円）等があったものの、ソフトウェア等の無形固定資産の取得による支出（△1,410 百万円）、投資有価証券の取得による支出（△91 百万円）、有形固定資産の取得による支出（△84 百万円）等により、資金は 1,419 百万円の減少となりました。

前年同期との比較においては、投資有価証券の売却による収入の増加（217 百万円）等があったものの、ソフトウェア等の無形固定資産の取得による支出の増加（△733 百万円）、投資有価証券の取得による支出の増加（△79 百万円）等により、480 百万円の資金減少となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

主として配当金の支払（△651 百万円）の結果、資金は 653 百万円の減少となりました。

これは前年同期（主として配当金の支払（△651 百万円）により 687 百万円の資金減少）とほぼ同水準であります。

３．連結業績予想に関する定性的情報

通期業績につきましては、平成19年11月９日に発表いたしました業績予想より変更はございません。

上記は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

４．その他

⑴ 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

⑵ 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

⑶ 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

５．（要約）四半期連結財務諸表

(1) （要約）四半期連結貸借対照表

（単位:百万円）

科目	①当四半期（平成20年３月期第３四半期末）	②前連結会計年度（平成19年３月期）	前期末比較増減（①－②）	前年同四半期（平成19年３月期第３四半期末）
	金額	金額	金額	金額
（資産の部）				
Ⅰ 流動資産				
現金及び預金	2,814	2,843	△ 29	4,194
受取手形及び売掛金	11,457	20,154	△ 8,697	12,551
たな卸資産	5,067	1,000	4,067	3,161
繰延税金資産	1,069	1,121	△ 52	1,162
その他	13,623	12,280	1,343	11,833
流動資産合計	34,031	37,399	△ 3,368	32,903
Ⅱ 固定資産				
有形固定資産	1,301	1,069	232	1,114
無形固定資産	5,388	5,483	△ 95	5,733
投資その他の資産	6,394	6,773	△ 379	6,392
固定資産合計	13,084	13,325	△ 241	13,241
資産合計	47,116	50,725	△ 3,609	46,145
（負債の部）				
Ⅰ 流動負債				
支払手形及び買掛金	5,690	7,737	△ 2,047	5,226
その他	9,642	10,048	△ 406	10,121
流動負債合計	15,333	17,785	△ 2,452	15,347
Ⅱ 固定負債				
繰延税金負債	215	579	△ 364	644
退職給付引当金	94	83	11	80
役員退職慰労引当金	63	62	1	60
その他	2	2	—	2
固定負債合計	375	727	△ 352	788
負債合計	15,709	18,512	△ 2,803	16,136
（純資産の部）				
Ⅰ 株主資本				
資本金	8,180	8,180	—	8,180
資本剰余金	15,285	15,285	—	15,285
利益剰余金	7,632	8,316	△ 684	6,151
自己株式	△ 28	△ 28	△ 0	△ 28
株主資本合計	31,070	31,754	△ 684	29,589
Ⅱ 評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金	107	233	△ 126	222
繰延ヘッジ損益	△ 4	0	△ 4	0
為替換算調整勘定	△ 5	10	△ 15	12
評価・換算差額等合計	97	243	△ 146	235
Ⅲ 少数株主持分	238	213	25	183
純資産合計	31,407	32,212	△ 805	30,008
負債純資産合計	47,116	50,725	△ 3,609	46,145

(2) （要約）四半期連結損益計算書

（単位：百万円）

科目	①当第３四半期 (自 平成19年4月 1日 至 平成19年12月31日)	②前年同四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)	前年同期 比較増減 (①－②)	前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)
	金額	金額	金額	金額
Ⅰ 売上高	50,369	49,498	871	75,171
Ⅱ 売上原価	35,398	36,439	△1,041	53,864
売上総利益	14,971	13,058	1,913	21,307
Ⅲ 販売費及び一般管理費	14,361	13,680	681	17,943
営業利益又は営業損失(△)	609	△ 622	1,231	3,363
Ⅳ 営業外収益	185	241	△ 56	277
Ⅴ 営業外費用	6	30	△ 24	21
経常利益又は経常損失(△)	787	△ 411	1,198	3,619
Ⅵ 特別利益	138	―	138	0
Ⅶ 特別損失	322	127	195	195
税金等調整前四半期(当期)純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	604	△ 538	1,142	3,423
法人税等	611	50	561	1,818
少数株主利益	24	10	14	41
四半期純損失(△)又は当期純利益	△ 31	△ 600	569	1,564

(3) （要約）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位:百万円）

科目	当第３四半期 (自 平成19年4月 1日 至 平成19年12月31日) 金額	前年同四半期 (自 平成18年4月 1日 至 平成18年12月31日) 金額	前連結会計年度 (自平成18年4月 1日 至平成19年3月31日) 金額
Ⅰ 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	604	△ 538	3,423
減価償却費	968	966	1,371
のれん償却額	470	494	656
貸倒引当金の増減額（減少：△）	23	△ 37	△ 34
退職給付引当金の増減額（減少：△）	10	△ 1,331	△ 1,328
退職給付制度改廃に伴う費用の未払額	―	1,449	―
役員退職慰労引当金の増減額(減少:△)	1	△ 77	△ 75
受注損失引当金の増減額（減少：△）	△ 65	―	104
受取利息及び受取配当金	△ 96	△ 55	△ 70
持分法による投資損益（利益：△）	8	△ 36	△ 37
固定資産除却損	98	24	27
ソフトウェア評価損	214	―	58
投資有価証券売却益	△ 138	―	―
投資有価証券売却損	―	4	4
投資有価証券評価損	6	0	1
遅延損害補償金	―	36	36
売上債権の増減額（増加：△）	8,696	4,863	△ 2,734
たな卸資産の増減額（増加：△）	△ 4,072	△ 1,670	490
前渡金の増減額（増加：△）	△ 468	△ 387	△ 207
仕入債務の増減額（減少：△）	△ 2,043	△ 2,367	177
前受金の増減額（減少：△）	1,502	1,559	490
未払消費税等の増減額（減少：△）	△ 429	△ 349	63
その他	△ 319	△ 210	640
小計	4,971	2,334	3,058
利息及び配当金の受取額	93	53	67
取引解約時清算金の支払額	―	△ 100	△ 200
遅延損害補償金の支払額	―	―	△ 36
法人税等の支払額	△ 2,605	△ 658	△ 863
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,459	1,628	2,025
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の償還等による収入	―	29	39
有形固定資産の取得による支出	△ 84	△ 101	△ 118
無形固定資産の取得による支出	△ 1,410	△ 677	△ 1,084
投資有価証券の取得による支出	△ 91	△ 12	△ 457
投資有価証券の売却による収入	236	19	19
敷金及び保証金の差入額	△ 21	△ 66	△ 75
敷金及び保証金の返還額	18	14	43
その他	△ 67	△ 146	△ 119
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,419	△ 939	△ 1,753
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー			
配当金の支払額	△ 651	△ 651	△ 651
その他	△ 1	△ 35	△ 36
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 653	△ 687	△ 687
Ⅳ 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 19	45	37
Ⅴ 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	367	47	△ 377
Ⅵ 現金及び現金同等物の期首残高	11,042	11,420	11,420
Ⅶ 現金及び現金同等物の四半期末（期末）	11,410	11,467	11,042

（参考）平成 20 年３月期 第３四半期業績の概況 補足資料

【サービス品目別売上高】

（単位：百万円）

期別 / 科目		当第３四半期 (自 平成19年4月 1日 至 平成19年12月31日)		前年同四半期 (自 平成18年4月 1日 至 平成18年12月31日)	
		連結	単体	連結	単体
	システム開発	18,184	13,311	18,398	14,926
	ソフトウェア製品	2,812	1,793	2,725	1,644
	情報処理・通信サービス	3,197	2,838	3,123	2,749
情報サービス		24,195	17,943	24,247	19,320
	ソフトウェア商品	21,448	17,906	20,107	15,904
	情報機器販売	4,574	3,569	5,010	3,495
	その他	151	93	132	81
情報関連商品販売		26,174	21,569	25,250	19,481
合計		50,369	39,512	49,498	38,801

【業種別売上高】

（単位：百万円）

期別 / 業種	当第３四半期 (自 平成19年4月 1日 至 平成19年12月31日)		前年同四半期 (自 平成18年4月 1日 至 平成18年12月31日)	
	連結	単体	連結	単体
金融業	14,992	9,909	12,893	8,632
製造業	20,367	16,128	19,829	14,732
サービス業	9,637	9,196	11,897	11,404
流通業他	5,373	4,277	4,877	4,032
合計	50,369	39,512	49,498	38,801